



実習生が来ています！

☆萩原帆夏さん…5/31～6/25

☆勝俣愛那さん…6/14～6/25

近い将来、保育者となる卵です。子どもたちってかわいいな！子どもたちと関わることって楽しいな！と子どもの魅力に触れてほしいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

傘の扱い方について

4. 5歳児は、保護者の方と一緒に丸めて傘立てにしましましょう。やがて自分でできるように教えてください。



ツキノマグマ!?

熊出没！の話子どもたちにした後の園庭で、さくら組の男児三人の会話を聞いていると

A「熊って怖いんだよ」

B「そうだな。ツキノマグマって怖いな」

A「そうそう！ツキノマグマだよな。気をつけような」
ん～ん、そうとも聞こえますね！

この日、ゆり組では、次の日文化センターに行くことになっていたので話し合いました。すると

C「音が出るものをもっていけば（熊が出てても）大丈夫だよ」

D「ももさんのお部屋にある鈴（演奏用楽器）をもっていけばいいよ」

もちろん当日は…シャンシャン鈴を鳴らして人通りのある道路を通って文化センターまで行きました。子どもなりに、今までの経験してきたものやことを駆使して関連付けて考え、最善の方法を考えただなど「なるほど」というところにたどり着いた喜びを味わえたんだと思いました。

それにしても、熊には十分に気をつけましょう。

園庭の傍らでは…ビールケースをレンガに、砂をセメントに見立て、せっせと積み上げている姿がありました。きっと、レンガの花壇づくりをしているお父さんたちがキラキラ輝いて見え、僕も！という気持ちが芽生えたのでしょうかね！『親の背を見て育つ』まさにその通り！望ましい姿を見るのが子どもの育ちにとって必要です。



仙石原の高原にうぐいすやキジの鳴き声が響き渡っています。庭には、カエルやカタツムリも遊びに来るようになりました。

梅雨に入り、蒸し暑い日が続きます。でも、子どもたちにとっては、水たまりをわごとびしゃびしゃ歩くのも…雨上がりの泥んこ遊びも…そして、カエルやカタツムリなど小動物に出会うことも…、普段と違った経験で雨も結構楽しいことです。

また、畑に植えた夏野菜がぐ〜んと大きくなります。雨の多いこの季節にしか味わえない経験をたくさんしてほしいと思います。



メンステー

クラス活動では

ダンス、椅子取りゲーム、ドッジボールの後、お父さん・おじいちゃんによる読み聞かせをしていただきました。低い声が新鮮で集中して聞いている姿がありました。



土づくり

園のプランターを全部集めて、これから植える花や野菜の土作りをしていただきました。重いプランターをひょいともち上げ、運ぶ・出す・混ぜる・入れる作業を手際よくこなしていく姿を園庭から微動だにせず見ている子どもたち！こっそりプランターを持とうとしている姿が…しかし簡単には持ち上がらない！お父さんのすごさを改めて感じた瞬間でした。



色塗り・木枠作り

お店屋さんごっこなどに使える木枠や外テーブルのペンキ塗り。現在、外遊びで使って遊びが盛り上がっています。



花壇のレンガ作り

片面の花壇もレンガで囲い、大きな畑にしたい！ここ数年の夢が叶いました。レンガを積み上げる作業は思ったより難しいのですが、左官屋さんのように見る見る間に出来上がっていきました！みなさんありがとうございました。

